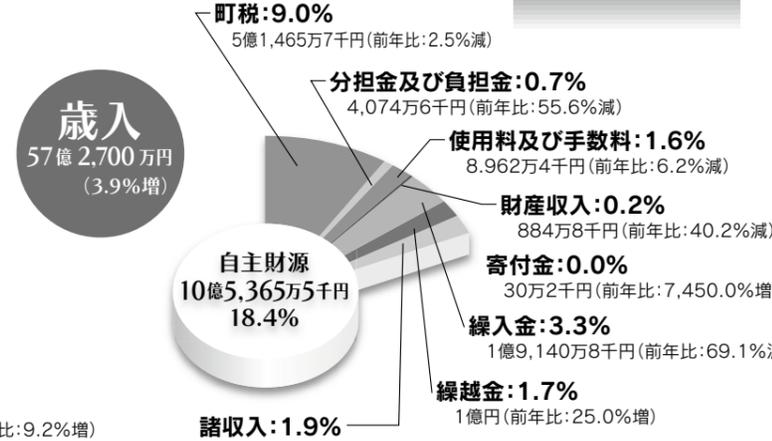
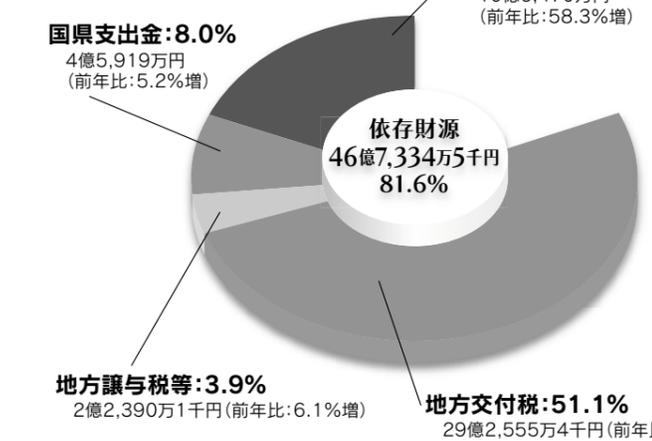
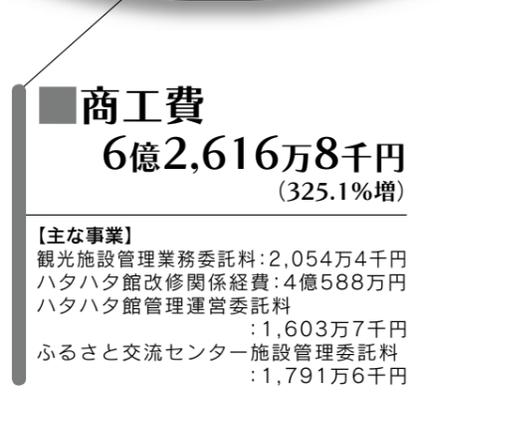
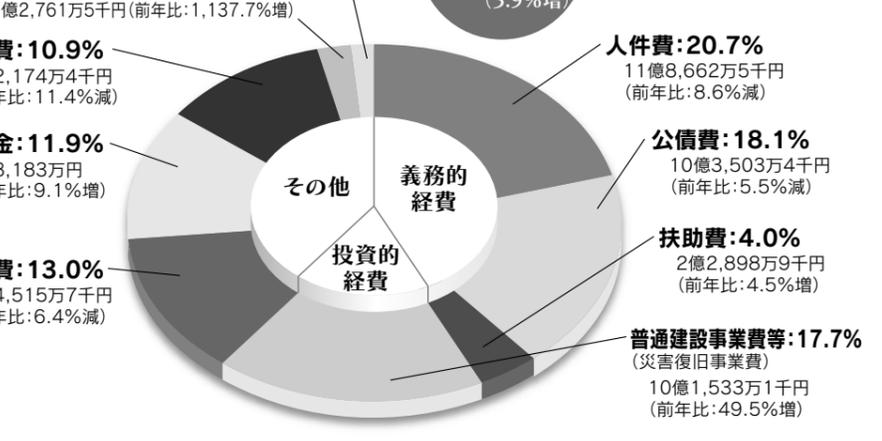
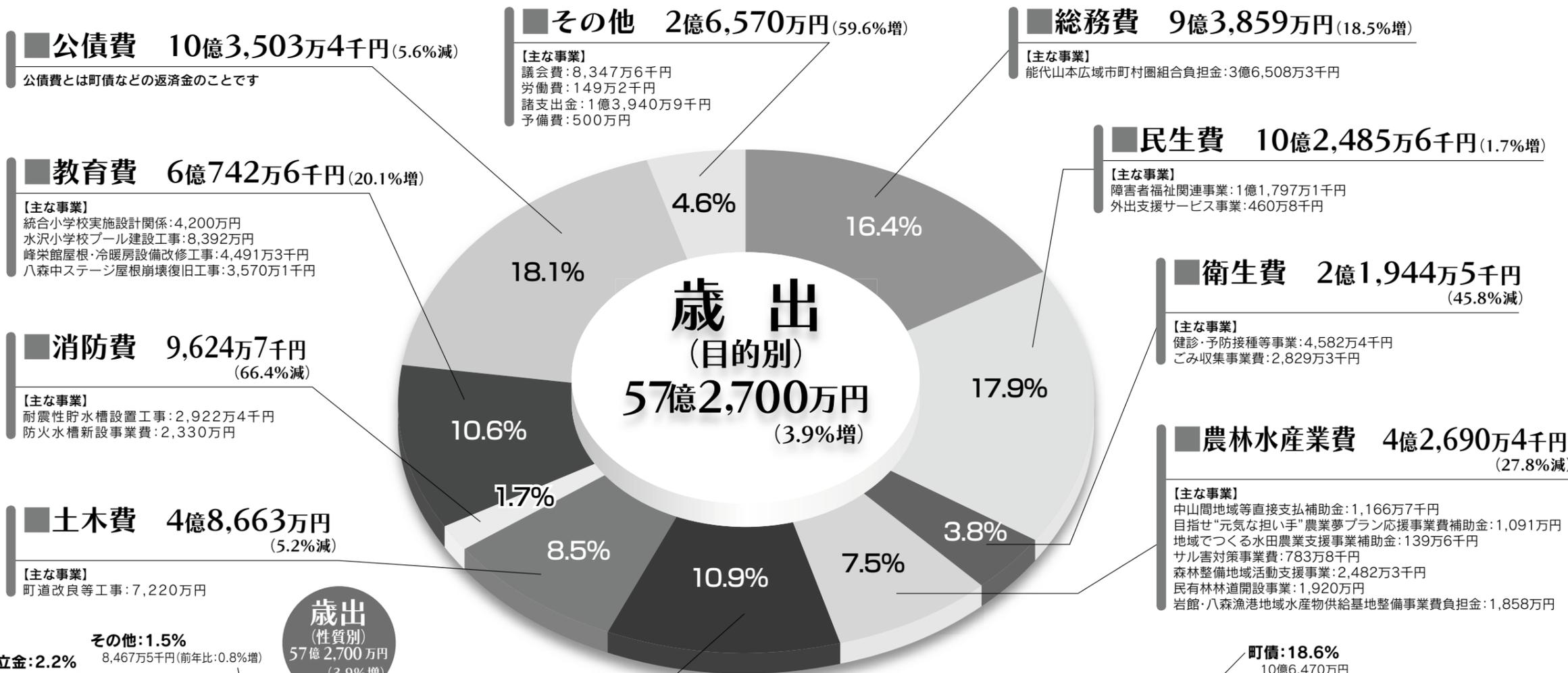


# 八峰町予算概要をお知らせします

一般会計予算は57億2,700万円  
特別会計予算は43億9,280万7千円

平成18年度の一般会計予算は、総額57億2,700万円、旧両町村の平成17年度当初予算総額と比べると、2億1,667万2千円、3.9%増となりました。今年度の予算編成に当たっては、合併による効率性など合併効果を徹底的に追求するとともに、物件費や町単独補助金を5パーセントカットするなど、これまでに経常経費の圧縮に努めました。



### 各特別会計の予算額 (単位:千円)

会計別	18年度予算額	17年度予算額	前年比
国民健康保険	955,972	857,735	11.5%
老人保健	1,274,581	1,340,342	-4.9%
介護保険事業	747,219	754,294	-0.9%
沢目財産区	2,544	4,004	-36.5%
塙川財産区	2,136	20,002	-89.3%
土地取得	35,986	34,831	3.3%
簡易水道事業	316,562	418,913	-24.4%
公共下水道事業	621,234	1,211,603	-48.7%
農業集落排水事業	98,121	122,545	-19.9%
漁業集落排水事業	230,639	-	-
町営診療所	107,813	113,640	-5.1%
合計	4,392,807	4,764,269	-7.8%

また、今年度から漁業集落排水事業が特別会計として新たに創設しました。

### 平成18年度 特別会計予算

町には一般会計とは別に、11の特別会計があります。  
平成18年度の予算総額は43億9,280万7千円で平成17年度の当初予算と比較すると7.8%の減となっています。

### ■歳出

目的別では公債費が10億3,503万4千円でトップ。ついで民生費、総務費、商工費、教育費と続いています。また、性質別では合併効果等により人件費、公債費、扶助費の義務的経費が24億5,064万8千円で62%の減となっています。

### ■歳入

自主財産(注1)の柱である町税は5億1,465万7千円で前年度と比較して2.5%減となっています。自主財産全体では10億5,365万5千円で30.3%減、依存財産(注2)全体では46億7,334万5千円で16.9%増と増減がまちまちです。合併市町村への支援として4億3,570万円などが新たに交付されたことにより、自主財産である繰入金や繰越金を減額したためです。  
(注1)自主財産とは町独自の財源をいい、歳入に占める割合が高いほど財政が豊かといえます。  
(注2)依存財産とは国や県から交付を受けたたり、町債として町が借り入れるお金です。